

日栄発 第26-31-4号
2026年4月24日

都道府県
指定都市
各 政令市 民生主管部（局）長 様
中核市
特別区

公益社団法人 日本栄養士会
代表理事会長 中村 丁次
(公印省略)

「栄養の日・栄養週間 2026」の実施および、
「8月4日は栄養の日」コンテストの実施について（参加勧奨方依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から本会の運営に対しましては、格別のご指導ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

本会は、2016年に全ての人の健康の保持・増進に向けて、「栄養の日（8月4日）」、「栄養の日・栄養週間（8月1日～7日）」を制定しました。

「栄養の日・栄養週間 2026」では、全ライフステージにおける多様な職域で栄養課題に取り組んでいる管理栄養士・栄養士が各地域において、国民とともに適切な栄養・食生活の重要性を考え、国民にバランスのとれた食生活の実践を促す機会を提供することを目的に、別添実施要領の通り、活動を推進いたします。この取り組みの一環として、より多くの国民に対し、食生活の改善について考え、実践する機会となることを目的として、このたび下記および別添のとおり、コンテストを実施いたします。

つきましては、福祉施設に勤務する管理栄養士・栄養士にご協力をいただきたく、業務ご繁忙のところ誠に恐縮でございますが、貴職からも周知および参加勧奨について、ご協力いただきますようお願い申し上げます。 敬白

記

「8月4日は栄養の日」コンテスト

1. 募集期間：2026年4月13日（月）～2026年6月10日（水）
2. 募集部門：「写真」と「川柳」

※写真部門、川柳部門いずれも「一般の部」「管理栄養士・栄養士の部」「管理栄養士・栄養士養成校学生の部」にて募集

3. 内 容：詳細は、別添募集要項参照

「栄養の日・栄養週間 2026」実施要領



1. 趣 旨

(公社) 日本栄養士会は 2016 年に、全ての人びとの健康の保持・増進の実現に向けて、「栄養の日 (8 月 4 日)」、「栄養週間 (8 月 1 日～8 月 7 日)」を制定しました。

日本においては、少子高齢社会の一層の進展が予測される中、活力ある「人生 100 年時代」を迎え、健康寿命の更なる延伸が課題となっています。

この課題解決を図る上で、栄養・食生活は最も重要な要素の一つであり、国では、「健康日本 21」(第三次)において、「全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現」をビジョンに掲げています。社会環境が変化する中で個人の健康課題も多様化していることを踏まえ、「誰一人取り残さない健康づくり」を展開し、より実効性のある取り組みを推進しています。

そこで、「栄養の日・栄養週間 2026」では、全ライフステージにおける多様な職域で栄養課題に取り組んでいる管理栄養士・栄養士が各地域において、国民とともに適切な栄養・食生活の重要性を考え、国民にバランスのとれた食生活の実践を促す機会を提供することを目的に、活動を推進します。

2. 主 催 公益社団法人 日本栄養士会、47 都道府県栄養士会

3. 期 間 2026 年 8 月 1 日 (土) ～7 日 (金) を中心とした 6 月から 8 月 (「栄養の日」: 8 月 4 日、「栄養週間」: 8 月 1 日～7 日)

4. スローガン たのしく食べる、カラダよろこぶ

5. 実施企画

- ・ 栄養ワンダー 2026
- ・ 「8 月 4 日は栄養の日」コンテスト
- ・ 市民公開講座
- ・ 広報活動

6. 開催場所

- (1) Web サイト 日本栄養士会ホームページ内 (<https://www.dietitian.or.jp/84/>)
- (2) SNS 日本栄養士会 Instagram (https://www.instagram.com/jda_dietitian/)
日本栄養士会 X (https://x.com/jda_dietitian)
日本栄養士会 Facebook (<https://www.facebook.com/jda.dietitian>)
- (3) 市民公開講座 (都内会場を想定)

7. 企画概要

(1) 構成

■栄養ワンダー 2026

管理栄養士・栄養士一人ひとりにおける、適切な栄養・食生活の重要性を考え、バランスのとれた食生活の実践を促す機会づくりと実践の支援を目的に、指導教材・広報資材を作成・提供します。

■「8月4日は栄養の日」コンテスト

管理栄養士・栄養士が各活動先で国民と接点をもち、バランスのとれた食生活の重要性について楽しみながら理解を促すことを目的とし、栄養・食事をテーマに掲げ、広く国民が参加できるコンテストを開催します。コンテストでは、幅広い世代に親しまれている川柳・写真の作品を募集します。募集については、別途定める「募集要項」により実施します。

■市民公開講座

市民一人ひとりの健康・栄養に対する関心が高まる中、情報提供の機会を設け、市民の多様なニーズに応えることを目的として、市民公開講座を開催します。詳細は、協賛企業等の関係者と協議のうえ、決定します。

■広報活動

バランスのとれた食生活の重要性と「栄養の日・栄養週間 2026」に関連した施策の認知拡大を目的に、マスメディアを対象とした広報活動を実施します。

また、「栄養の日・栄養週間」の普及を目的として、「栄養の日・栄養週間」のロゴマークについて会員が利用できることとします。

(2) 日程

- ・栄養ワンダー 2026：2026年6月～
- ・「8月4日は栄養の日」コンテスト
募集期間：2026年4月～6月
受賞発表：2026年7月下旬予定
- ・市民公開講座：2026年7月下旬予定
- ・広報活動：2026年7月～8月

「8月4日は栄養の日」コンテスト募集要項

栄養の日

たのしく食べる、カラダよろこぶ

1. 趣旨

(公社) 日本栄養士会は、全ての人びとの健康の保持・増進を図るため、2016年に「栄養の日(8月4日)」および「栄養週間(8月1日～8月7日)」を制定しました。

この「栄養の日・栄養週間」の取組の一環として、より多くの国民に対し、食生活の改善について考え、実践する機会となることを目的として、コンテストを実施します。

自身や家族・身近な人々の栄養・食生活と健康に関する作品を募集します。

2. 主催 公益社団法人 日本栄養士会

3. 協力 47都道府県栄養士会

4. 内容

(1) 応募内容

「栄養の日・栄養週間」のスローガンである『たのしく食べる、カラダよろこぶ』を具現化するために、今年度は以下の内容で募集します。食生活を通して感じたことを自由に表現してください。

- ・適切な食生活のポイントや心がけていること
(バランスの良い食事、野菜や果物を取り入れる工夫、減塩の取組等) について
- ・食生活を通して得た気づき

(2) 部門

「写真」と「川柳」の部門で募集します。

(3) カテゴリー

写真部門、川柳部門いずれも「一般の部」「管理栄養士・栄養士の部」「管理栄養士・栄養士養成校学生の部」を設けます。

1) 一般の部

日本国内に在住する方、年齢制限はありません。

2) 管理栄養士・栄養士の部

日本国内に在住する管理栄養士・栄養士の有資格者(現在の就業の有無は問いません。)

3) 管理栄養士・栄養士養成校学生の部

日本国内の管理栄養士・栄養士養成校大学・短期大学・専門学校に通う学生

(4) 応募方法

別記「応募上の注意」を確認していただき、応募してください。

1) 写真

①日本栄養士会ホームページの応募フォームより応募してください。

②「撮影場所」、「撮影日」及び「タイトル」を記載してください。

2) 川柳

①日本栄養士会ホームページの応募フォームから投稿いただくか、専用応募用紙を用いて郵送またはメールで応募してください。

(5) 応募期間

2026年4月13日(月)～2026年6月10日(水)

※郵送の場合、当日消印有効

5. 審査・受賞

日本栄養士会が設置する審査委員会において、以下の受賞作品を選出します。

なお、審査に関する選定基準などの問合せには応じかねます。

1) 最優秀賞 2名 (各部門 1名)

商品券 (30,000円分)・表彰状

2) 優秀賞 12名 (各部門の各カテゴリー2名)

商品券 (10,000円分)の商品・表彰状

3) 入選 12名 (各部門の各カテゴリー2名)

日本栄養士会賛助会員からの提供商品等

6. 受賞発表

2026年7～8月(予定)に(公社)日本栄養士会ホームページで発表します。

受賞者には事前に電話・メールでご連絡します。連絡が取れない場合は、賞金および賞品の受領権利が無効となる場合がございますのであらかじめご了承ください。

また、表彰式を東京都内にて開催する予定です。受賞者には表彰式参加について事務局から連絡いたします。

また、受賞作品は、(公社)日本栄養士会ホームページに掲載するほか、日本栄養士会雑誌でも紹介します。

7. 問合せ先

公益社団法人日本栄養士会

「8月4日は栄養の日」コンテスト係

TEL 03-5425-6555

Email 84con@dietitian.or.jp

【別記】

応募上の注意

<全体>

- ・アマチュア、プロフェッショナル、国籍、性別、年齢を問いませんが、18歳未満の方は保護者の同意を得た上でご応募ください。18歳未満の方がご応募された場合は、保護者の同意を得た上でご応募されたものとみなします。
- ・応募する作品は自身が作成した、未発表のものに限ります。応募後は受賞の発表まで他に公表・応募しないようお願いいたします。
- ・何点でも応募できます。
- ・生成AI、AI補助による画像は応募できません。
- ・受賞作品の著作権は、すべて（公社）日本栄養士会に無償で譲渡していただくものとします。
- ・受賞者発表時に氏名（または作品発表時のお名前）、住所（都道府県）を公表させていただきます。
- ・応募作品に付帯する個人情報は、本会が別に公表している『プライバシーポリシー』（<https://www.dietitian.or.jp/privacy/>）に従って適切に取り扱います。受賞者への受賞通知・発表・表彰、賞品などの発送、主催者である日本栄養士会の広報に限り、利用させていただきます。また、当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合を除き、個人情報を応募者の承諾なく第三者に提供いたしません。
- ・受賞確定連絡後であっても、応募条件を満たしていないと主催者である（公社）日本栄養士会が判断した場合は、受賞が取り消しとなる可能性があります。その場合、判断の基準、理由などについての問合せには応じかねます。

<写真部門>

- ・応募作品の撮影機材は問いません。また加工の有無も問いません。
- ・カラー、モノクロいずれも応募可能とします。撮影年度、季節は問いません。
- ・応募作品は、応募者本人のみにすべての権利（著作権を含みます）があるオリジナル作品に限ります。特に、他のサイト、SNS、ブログ等の画像を、許可なく使用することは著作権等権利の侵害に該当する可能性がありますので、ご注意ください。また、写真に人物が写り込む場合には、事前に肖像権の許諾があるものに限ります。
- ・フリー素材や写真アプリ上の素材（雲や雪、草花などの風景）の合成は遠慮ください。
- ・受賞作品は、当会機関誌、ホームページ、広報用印刷物等に使用することがあります。
- ・10MB以内のJPEGデータのみ受け付けます。
- ・動画から切り出した静止画は応募の対象外とします。
- ・受賞者発表時には氏名（作品発表時のお名前）、住所（都道府県）のほか、作品タイトルも公表します。

<川柳部門>

- ・応募後の作品および氏名（または作品発表時のお名前）の変更はできません。
- ・川柳は上五・中七・下五の三句体で構成されている定型詩であり、五・七・五の順に詠まれるのが一般的な形ですが、自由に形を変えてもよいとします。
- ・応募作品は返却いたしません。